

令和7年度 保育所自己評価

園名 吹田市立片山保育園

保育所保育指針では、「保育所は、保育の質の向上を図るため、保育の計画の展開や保育士等の自己評価結果を踏まえ、当該保育所の保育の内容等について自ら評価を行い、その結果を公表するように努めなければならない」ことが明記されています。このことに基づき、公立保育園では毎年自己評価を実施しております。評価の結果を踏まえ、よりよい教育・保育に向けた、改善や充実に取り組んでまいります。

園目標

- ・心もからだも健康な子
- ・自分の思いを表現できる子
- ・仲間を大切にする子
- ・意欲的に取り組める子

評価結果の表示方法

A・・・十分達成されている。 B・・・達成されている。 C・・・取り組まれているが、成果が十分でない
D・・・取り組みが不十分である。

| 自己評価項目 | ABCD 評価 | 評価内容 |
|-------------|------------|--|
| 保育理念 | B | 人権について学び、職員の意識を高められるよう努めた。 |
| こどもの発達援助 | A | 子供の姿を共有し課題を考え、手立てや環境作りに取り組んだ。 |
| 保護者との連携 | A | 日々、子供の姿を伝えあい信頼関係を築いてきた。 |
| 地域との連携 | A | 他施設と連携し地域事業を行い、園内では体験保育等、園児との交流の場を意識して事業を展開した。 |
| 運営・管理、社会的責任 | B | 服務規律を守り、業務について職員間で共有する努力をした。 |
| 職員の資質向上 | A | 園内研修を行い、学習に努めた。 |
| 安心・安全 | B | 訓練や施設点検を行った。ケガや事故の情報共有をし、再発防止に努めた。 |

今年度の評価

| | |
|-------------|--|
| 安心・安全な保育 | 職員全体で連携し、子供の姿に合わせて人的環境を整えた。また、ケガや事故の情報を共有し、再発防止に努め安心安全な保育に努めた。 |
| 子供一人ひとりを大切に | 個々の子供の姿に合わせて課題や手立てを考え保育を行った。 |

来年度の目標

安心・安全な教育保育
子供一人ひとりを大切に